

第40回岡山県俳人協会・俳人協会岡山県支部俳句大会成績

おかやま県民文化祭賞

七軒の村千年の桜守る

曾根 薫風

岡山県知事賞

放牛の舌の巻きとる鼓草

定廣 二子

岡山市芸術祭実行委員長賞

蟻地獄しやがむ三つのランドセル

細羽 道子

岡山市長賞

青梅雨や路地知り尽くす検針婦

行安 知子

山陽新聞社賞

夏草や五子を育てし休耕田

池上 美海

R S K 山陽放送賞

熊蟬の鳴き止み空の軽くなる

馬場 孤舟

N H K 岡山放送局長賞

水底の日輪蹴つて水馬

安藤 加代

秀逸賞

長島の過去な忘れそ落椿

杉本 征之進

午後よりは臨時休診祭笛

国方 一航

大正の玻璃の気泡や夏館

左居 正恵

皺深き手に掬はるる今年米

小林 克己

田を植ゑて災禍の消ゆる水明り

寺元 翠

今二人いつまでふたり梅漬ける

立石 はるか

畑打つて打つて余命は考へず

高村 蔦青

盗人は非番の巡查村芝居

佐藤 史男

敗戦忌介護の粥が沸沸と

密田 真理子

入魂の一打薄暑の刀鍛冶

島村 博子

一村の水走り出す田植どき

馬屋原純子

獅子舞の獅子の口より村の長

景山 薫

優秀賞

末つ子のとび箱五段跳んで夏

松尾 佳子

余命知る人の手のひら初螢

山本 那実

父ははに見せたき新居門火焚く

原田 慶子

落款のごと坪庭の落椿

佐山 昌子

鋸の音ぎこちなき夏休み

佐藤 定子

凍滝や封じ込めたる水のこゑ

山谷 純子

色鉛筆ほのかに匂ふ五月かな

広畑 美千代

寒昴港に古き常夜灯

高本 徳子

夕星や植田に水の行き亘り

菱川 瑞枝

秋高し錆びて久しき納屋の鎌

吉原 正樹

まいまいにゆるゆると寄る小さき指

宇野 愛斗

幽霊の転んだ話桜餅

竹中 佑斗

新人奨励賞